

令和 4 年 10 月 25 日

書籍ご購入者様



公益社団法人 雨水貯留浸透技術協会
Association for Rainwater Storage and Infiltration Technology



＝ 書籍誤記載のお詫びと訂正 ＝

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
日頃は、当協会発行書籍をご利用いただきありがとうございます。
この度、以下の書籍に、誤記載があることが判明いたしました。
謹んでお詫び申し上げますとともに、以下の通り訂正させていただきます。
なお、ご不明な点等ございましたら、当協会総務部へお問い合わせ願います。

敬具

記

対象書籍

「増補改訂 雨水浸透施設技術指針（案）調査・計画編」

令和 4 年 1 月 31 日増刷版

対象頒布期間

令和 4 年 3 月 14 日～令和 4 年 10 月 23 日までの頒布分

訂正箇所

P. 53 表 3-3 (3/3) 各種浸透施設の比浸透量 [Kt および Kf 値 (㎡)] 算定式
下表中 基本式の係数 b の値

誤：	施設規模 W=10m	係数 b	26.36	
	施設規模 W=20m	係数 b	13.84	
	↓			
正：	施設規模 W=10m	係数 b	13.84	
	施設規模 W=20m	係数 b	26.36	※詳細は、次頁をご覧ください。

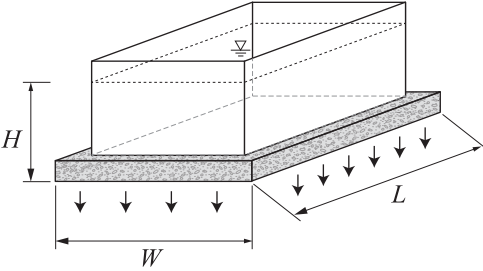
お問い合わせ先

公益社団法人雨水貯留浸透技術協会 総務部 大西

Tel: 03-5275-9591 E-mail: k-onishi@arsit.or.jp

以上

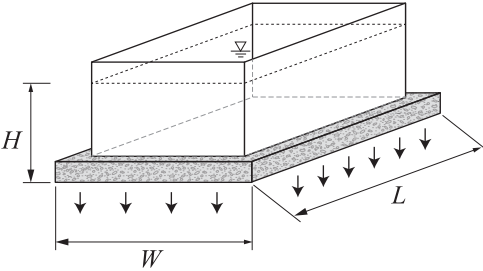
誤 P.53 表3-3 (3/3) 各種浸透施設の比浸透量 [Kt および Kf値 (㎡)] 算定式 下の表

施 設		大 型 貯 留 浸 透 槽					
浸 透 面		底 面					
模 式 図		 H：設計水頭 (m) L：長辺長さ (m) W：施設幅 (m)					
算定式の適用範囲の目安	設計水頭(H)	$0.5\text{m} \leq H \leq 5\text{m}$					
	施設規模	W = 5m	W = 10m	W = 20m	W = 30m	W = 40m	W = 50m
基 本 式		$K_f = (aH + b)L$					
係 数	a	$1.94X^{-0.328}$	$2.29X^{-0.397}$	$2.37X^{-0.488}$	$2.17X^{-0.518}$	$1.96X^{-0.554}$	$1.76X^{-0.609}$
	b	7.57	26.36	13.84	38.79	51.16	63.50
	c	—	—	—	—	—	—
備 考		Xは幅 (W) に対する長辺長さ (L) の倍率を示す。 $X = L/W$ Xの適用範囲は1～5倍とする。適用範囲を超える場合、施設を適用範囲内で分割した形で比浸透量を算定する。					

注) 施設幅 (W) が上記施設規模の間にくる場合、例えば W=7.5m のようなケースでは、W=5m と W=10m において実施設の X の値を用いて比浸透量の計算を行い、施設幅 (W) に対し、比例配分して比浸透量 (K_f) を求める。



正

施 設		大 型 貯 留 浸 透 槽					
浸 透 面		底 面					
模 式 図		 H：設計水頭 (m) L：長辺長さ (m) W：施設幅 (m)					
算定式の適用範囲の目安	設計水頭(H)	$0.5\text{m} \leq H \leq 5\text{m}$					
	施設規模	W = 5m	W = 10m	W = 20m	W = 30m	W = 40m	W = 50m
基 本 式		$K_f = (aH + b)L$					
係 数	a	$1.94X^{-0.328}$	$2.29X^{-0.397}$	$2.37X^{-0.488}$	$2.17X^{-0.518}$	$1.96X^{-0.554}$	$1.76X^{-0.609}$
	b	7.57	13.84	26.36	38.79	51.16	63.50
	c	—	—	—	—	—	—
備 考		Xは幅 (W) に対する長辺長さ (L) の倍率を示す。 $X = L/W$ Xの適用範囲は1～5倍とする。適用範囲を超える場合、施設を適用範囲内で分割した形で比浸透量を算定する。					

注) 施設幅 (W) が上記施設規模の間にくる場合、例えば W=7.5m のようなケースでは、W=5m と W=10m において実施設の X の値を用いて比浸透量の計算を行い、施設幅 (W) に対し、比例配分して比浸透量 (K_f) を求める。